

# 長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

佐久市・北佐久郡選挙区

長野県選挙管理委員会

## 全力投球！ 安心な生活を送れる 地域と人づくりを目指します。

桃井すすむの  
理念

- 皆様の声をしっかり受け止め取り組んでいます！
- ご要望に対して実現に向け努力しています！
- 頂いたご意見は真摯に受け止め、必ず回答しています！



県立武道館建設、佐久へ！



自由民主党公認  
公明党支持  
**桃井すすむ**

桃井すすむ 55歳

議員経歴

- ・文教企業委員会副委員長
- ・環境商工労働委員会委員
- ・健康福祉委員会副委員長
- ・文教企業委員会委員

桃井すすむの  
使命

- 安心して子供を産める、育てられる環境、高齢者が安心できる生活環境が必要です。
- 子供は国家の宝です。学力向上・スポーツを通じての健全育成、社会に貢献できる・世界に信用される人づくりが必要です。
- 快適な交通や道路・河川などの維持・整備をすることが安心な生活を確保するためには必要です。

## 県政へ！使命感

確かな経験を備えたみなぎる若さで  
「未来への責任」を誠実に果たします。

今後も定期的な  
オープンミーティングを  
継続・拡充し対話を  
更に充実させ  
情報発信を行います



世界基準の信州へ！

暮らしの豊かさ

### 1 暮らしの幸福感の向上へ！

- ◎ワーク・ライフ・バランスの推進を！…… 女性のワーク・ライフ・バランス（仕事と出産・育児の両立支援）の推進により、子どもを産み育てながら働きやすい社会環境をつくります。
- ◎健康づくりへのアプローチを！…… 高まる健康志向に対し根拠に基づいた施策を講じます。例えば、サイクリングによる健康増進や利用環境の向上・整備について提言し推進します。
- ◎介護職員の処遇改善交付金の改善加算を！…… 高まる介護ニーズに対し、サービス提供を担う介護人材の確保と安定した就業は重要な課題です。介護職員の処遇改善交付金の改善加算を求めます。

### 2 未来を担う子どもたちへ！

- ◎ウェルビーイングの保障を！…… 家族状況が子どもの将来にわたるライフチャンスの制約につながらないように、子どものウェルビーイング（身体的・精神的・社会的に良好な状態）が保障された信州を作ります。
- ◎産後ケア体制の充実を！…… 出産直後の母親へのサポートは、健全な愛着形成、児童虐待防止、次の出生行動にも大きな影響を及ぼします。産後ケア体制の充実・推進に努めます。

### 3 政策で競う議会へ！

- ◎更なる議会改革の推進を！…… 具体的に実現を迫る政策提言に努め、納税者目線で予算をチェックします。住民が接しやすい形で政務活動費の公開を推進します。

こやま  
ひとし  
**小山 仁志**  
39歳

Profile

昭和50年、佐久市生まれ。岩村田高等学校、東海大学政治経済学部政治学科卒業。  
平成11年から9年間長野県議会議員柳田清二事務所に秘書として勤務。平成21年、佐久市議会議員選挙初当選。議会改革特別委員会委員長として議会基本条例の制定へ尽力。  
平成25年、佐久市議会議員選挙2期目当選。社会委員長を歴任。

平成26年12月、佐久市議会議員辞職。佐久市議在職の間、代表質問・一般質問等に毎回登壇し、数多くの政策を提言。NPO法人チャイルドライン佐久事務局長。社会福祉法人佐久平福祉会理事。岩村田神興保存会事務局次長。佐久市測量設計業連絡協議会顧問。  
家族：妻、長男（6歳）、次男（3歳）

安倍政権の  
暴走ストップ

## 政治を変え、くらしと命、平和を守る



国・県にハッキリものが言える人  
**ふじおか**  
よしひで  
義英

信州大学農学部卒。43歳。長野県議会議員1期。消防団員第12分団（内山）。趣味は、カラオケ。家族妻。

「戦争はダメ、安倍首相は怖い」「消費税8%で生活が苦しい」…安倍政権の暴走のもとで、くらしと平和が大変になってます。こんな時こそ、くらしと命、平和を守る政治が必要ではないでしょうか。私は、今の政治に正面から立ち向かい、現職の経験をいかし、佐久の願いに応えるために、全力で働きます。

希望もてる信州・佐久へ 重点政策

- 子どもと障がい者の医療費を窓口無料に
- 保育料軽減、給食費無料化へ県の補助を
- 国保税介護保険料引き下げに県の補助を
- 高齢者のタクシー利用に県の補助を
- 若者の雇用確保、非正規から正規へ
- 「ブラック企業規制条例」を
- 給付型奨学金制度の拡充を
- 住宅・商店版リフォーム助成制度で、地域経済の活性化を
- TPP・農協解体やめ、米価下落対策を
- 千曲川流域、浅間山の防災・減災対策を
- いつでも、どこでも、だれでも、教育、医療がうけられる体制を
- 原発再稼働ストップ
- 自然エネルギーの先進県に

県の予算は8600億円。ムダを削り、不要不急の事業を見直せば、財源は生み出せます。

くわしい政策は **JCP** 検索

「戦争立法NO!、憲法9条守れ」の一票をお寄せ下さい。

**ふじおか義英** 検索

定数4  
国いいなりの「オール与党」議会の中で  
県民の声を届ける貴重な議席  
あなたの1票を、ふじおか義英に託してください



# 長野県議会議員一般選挙公報

平成27年4月12日執行

佐久市・北佐久郡選挙区

長野県選挙管理委員会



**清水**  
ひでさぶろう  
**秀三郎**  
47歳

小さな子どもからお年寄りまで

**みんなの幸せを求めて**

私を育ててくれた大好きなこの地域に  
元氣を取り戻したい。

今やるべき事は、地方の景気回復と雇用、子育て、医療、介護、教育まさに生活の根本に関わる施策の充実と拡充。更に、社会保障や環境などの政策提案です。  
一人ひとりの意見に耳を傾け、ひとつでも多くの要望を実現することが、私に課せられた責任であり使命と考えます。  
まっすぐ、政策にぶれることなく、地域の為、人の為の政治を実行しますので皆様の絶大なるお力を頂きます様、宜しくお願い申し上げます。

## 3つの重点政策

**地域の景気回復と雇用の拡充**

社会情勢が激動の時代にあり、産業の再生や農業や企業の活力向上と雇用の拡充を図ります。  
特に長野県の強みである、健康長寿日本一を看板とした新産業の創出。  
また豊富な自然エネルギー・食料生産力・水資源を活用した農業と観光の連携、自然エネルギー産業の振興を図ります。

**高齢者・障害者福祉**

高齢者や障害者が安心して暮らせる社会を目指し社会的に弱い立場の皆様の、福祉の充実を図ります。

**子育て支援・教育の充実**

安心して子どもを生み育てられる地域社会の形成に努めます。特に、長野県の弱みである高等教育機関の充実に努め、若者が安心して暮らし続けられ、他県の若者も移ってくる魅力溢れる県づくりに取り組みます。

昭和42年清水洋太郎・和子の三男として生まれる。2006年社団法人佐久青年会議所理事長。2007年社団法人日本青年会議所長野ブロック協議会会長。2010年長野県議会議員補欠選挙初当選。2011年佐久市ホテル旅館組合長。2014年長野県議会議員補欠選挙当選(2期)。佐久商工会議所議員。中込飲料組合役員。佐久コスモスロータリークラブ会員。佐久平倫理法人会幹事。中込商店会協同組合理事。中込中学校同窓会役員。佐久食品衛生協会中込支部役員。佐久納税貯蓄組合連合会青年部会員。ぴんころ会会員。

プロフィール



**花岡けんいち**  
民主党推薦

子供からお年寄りまで

**そして愛する郷土のために！**

**全力で働くことを誓います**

- ・ 中学校までの給食無料化
- ・ 子育て支援

(妊娠・出産から保育・放課後対策まで)

- ・ 介護施設の整備促進など高齢者福祉の充実
- ・ 農産物の地産地消による生産力、販売力の強化
- ・ 農業の戸別所得補償制度の復活
- ・ 企業誘致の促進と地域産業の育成
- ・ 安心して生活できる防災設備や道路の整備
- ・ 交流人口を増やす魅力ある佐久平観光の振興
- ・ 真の地方分権を推進し個性豊かな活力ある地域造り
- ・ 地域の声を聞く「県民マイク」の設置

**くらし雇用いのち**

**を守ります**

プロフィール

S 54年8月29日 佐久市生まれ  
H 10年 県立岩村田高校卒業  
H 15年 専修大学商学部卒業  
H 15年 元外務大臣 武藤嘉文秘書  
H 18年 元総理大臣 羽田孜秘書  
H 24年 衆議院議員 寺島義幸秘書  
佐久市消防団十一分団所属



**今井正子**

県民目線・現場主義十二年

女性の視点で生命と生活を守ります

子ども達の「声」・若者達の「意見」  
お母さん達の「思い」・お父さん達の「汗」  
歴史と文化を担う高齢者の「心」を  
果敢に反映します

**教育子育て**

- ・ 保育料・医療費無料化実現
- ・ 子育てマイスター制度の確立
- ・ 地域の高校存続と三十五人学級の実現
- ・ 小中・特別支援学校に正規職員増を

**福祉医療**

- ・ 高年齢者・障がい者に優しい街角福祉制度の確立
- ・ 佐久病院本院、川西日赤等すべての医療機関の充実と連携
- ・ 医療福祉従事者の確保と労働条件整備

**環境産業**

- ・ 観光・農林業・ものづくり産業の再生
- ・ 水とみどりを守り資源循環型社会構築

**雇用財政**

- ・ 「職」の保証と生活基盤の確立
- ・ 財政を見直し、次代に付けを残さない

**命と平和**

- ・ 脱原発・護憲・平和主義による地域の助け合い制度確立

プロフィール

信州さきがけ代表 文教企業委員  
今井正子 社会福祉法人理事 婦人問題研究員  
昭和二十五年立科町生まれ 上田栄谷丘高校卒業  
イギリス短期留学 信州大学教育学部大学院修了  
北御牧中学校・浅間中学校を経て望月高等学校  
長野大学・長野県工科短期大学 講師  
長野県議会議員現在三期